



ヴェスビオ火山とナポリの街並み(イメージ)



# 早春のヨーロッパの旅

7コース

Italia, France, Spain, Croatia, Slovenia, Montenegro, Belgium, Netherlands, Luxembourg

ひと足早く春を迎えるヨーロッパへ  
春の足音を探しに出かけませんか

## ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

旅好きの皆様・ビジネスパートナーの皆様へ永きにわたり愛され、ご支援をいただいた「ワールド航空サービスの旅」。

その旅づくりの哲学は、訪問地の文化や歴史を学び、そして気候と風土と優しく触れ合うこと。

ツーリズムの健全な発展を求め、訪問先の国や地域の人々とワールド航空サービスを愛してくださる皆様が、ともに喜びを分かち合える、

持続可能な、環境保全に配慮した、より魅力ある旅づくりに励みます。

### お客様にお渡しする旅行グッズなども環境に配慮しています。

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしてましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りでのしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



様々なサステイナブルな旅づくりへの取り組みを行っています  
詳しい内容はホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

### ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立  
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い  
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金  
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの  
(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの

(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの  
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1)超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2)個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3)渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4)お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5)日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6)港湾利用料、政府関連諸税等
- (7)燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について  
(1)部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。  
(2)可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して  
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光  
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について  
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について  
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて  
■観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ㊦=ユネスコ世界遺産

■お食事：朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 機=機内食 □=食事なし 固=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)  
■乗り物：✈=航空機 ㊦=バス ㊦=列車 ㊦=自動車 ㊦=船 ㊦=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について  
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて  
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1)旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認願います。

(注2)「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3)<表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行契約又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準  
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年9月1日現在の運賃・料金を基準としております。

珠玉の2都市滞在の旅

# 芸術と食の町パルマと

# 歴史が彩るヴェローナ滞在の旅 10日間



イタリアロマネスク建築の代表のひとつと称えられるパルマ大聖堂と洗礼堂

## イタリア旧街道で花開いた古都

## 文化と芸術を育んだ美しき旧市街と周辺の町

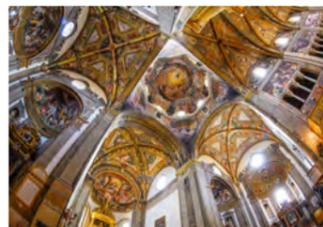
### ここに注目。旅のポイント

#### エミリア街道の珠玉

#### ルネッサンスの花開いた芸術と食の町 パルマに4連泊

ファルネーゼ家のお膝元としてエミリア街道沿いに発展したパルマ。ルネッサンス時代を代表する画家コレッジョが描いたフレスコ画が飾る、まるで美術館のように見応えがある大聖堂や教会があります。また、16世紀後半に建造されたピロッタ宮殿内には、ヨーロッパ最古といわれる劇場があり、ダヴィンチやパル

ミジャーノの絵画を所蔵する国立絵画館もあります。町はほど良い大きさで、駅から旧市街までも徒歩圏内。このたびは旧市街と駅の間位置するホテルをご用意しましたので、散策やお買い物、鉄道を利用しての小旅行など、気楽にお楽しみいただけることでしょう。



大聖堂のクーボラに描かれたコレッジョによる「聖母被昇天」



遅くまで賑わいを見せる食の町パルマの旧市街(イメージ)

#### パルマ滞在中には鉄道を利用して、エミリア街道の町々へ

パルマ滞在中には鉄道で世界遺産の町モデナにご案内します。エステ家によって16世紀以降にフェッラーラより都が移され、芸術が庇護されたためルネッサンス文化の華が開きました。町の中心グランデ広場は11世紀建造のロマネスク様式のドゥ

オーモやボルティコ(柱廊)に囲まれ、優美な雰囲気漂います。市場も訪ね、名産のバルサミコ酢やパルミジャーノチーズなどの地産グルメのお買い物もお楽しみいただけます。



独特のボルティコ(柱廊)が印象的なモデナのグランデ広場とドゥオーモ



モデナ散策中には名産のバルサミコ酢をお求めいただくことも出来ます(イメージ)

### ツアープランナーより

アルプス山脈とアペニン山脈との間に広がる広大な平野は「ポー平原」と呼ばれ、イタリアを代表する大穀倉地帯です。ここで作られた農作物は地方間の交易を活発にし、地中海やアドリア海に至るエミリア街道やポストゥミア街道を通り、北部・中部イタリアにもたらされました。2024年7月にアッピア街道が世界遺産に新たに登録されましたが、現在のイタリアの地方文化を形成する上で非常に重要な役割を担ったという文化的な価値が評価されたと言えるでしょう。このたびのツアーでは、このポー平原を囲むようにして通る北部のポストゥミア街道沿いのヴェローナとエミリア街道の珠玉の町パルマを舞台に滞在をお楽しみいただきます。ヴェローナはローマ時代から中世まで豊かな史跡が残る趣深い町。そしてパルマは食で有名ですが、ルネッサンスの巨匠の作品を有する大聖堂、教会、美術館がひしめく芸術の都でもあります。どちらの町も交通の便に恵まれているため、滞在中には鉄道を利用して、近郊の町へ小旅行にもご案内します。程よいサイズ感の町だからこそ親しみやすく、長く滞在するほどに魅力を見出すこと出来る、滞在する喜びを感じられる2つの町を選びました。

## 歴史の層が重なる古都ヴェローナに滞在、大学町パドヴァも鉄道で訪問

旅の前半はローマ時代から中世までの複合的な町並みが美しい古都ヴェローナに滞在。ローマ時代の繁栄を今に伝える古代円形劇場や旧市街の散策などをのんびりとお楽しみください。また、鉄道を利用してパドヴァも訪問。13~14世紀には自由貿易によって大いに繁栄し、ラジョーネ宮や城壁が築かれ、スクロヴェーニ礼拝堂のジョット傑作のフレスコ画もこの時期に描かれました。イタリアで2番目に古いパドヴァ大学では、コペルニクスが学び、ダ

ンテ、ガリレオ・ガリレイ、詩人ペトルルカなどが教鞭を執ったことでも知られ、イタリアを代表する大学町の風情も感じていただけることでしょう。



スクロヴェーニ礼拝堂のあるパドヴァへはヴェローナより鉄道にてご案内します



ローマと中世が融合する世界遺産の町ヴェローナ(イメージ)

### 北イタリアを代表する食もお楽しみください

アルプスを源流とするポー川はアドリア海までの約650キロに渡り広大なポー平原を潤し、肥沃で豊かな大穀倉地帯を誕生させました。ツアーではパルマの名産の生ハムやパルミジャーノ・レッジャーノ・チーズの他、北イタリアの郷土料理のポレンタ(トウモロコシ粉を炊いたもの)やポー川の恵みで作られたカルナローリ米を使ったりゾットなどもお試しください。パルマの生ハムと「チーズの王様」パルミジャーノ・レッジャーノを本場でご賞味ください(イメージ)



### ヴェローナでは、モーツァルト親子も滞在した老舗ホテルに3連泊

#### ■ ヴェローナ：ドゥエ・トリー

かつての邸宅を改装した1674年創業の歴史あるホテル。18世紀には少年時代のモーツァルトが演奏旅行で父親と滞在した宿として歴史に刻まれています。ロビーは16世紀の画家ヴェロネーゼが描いた天井画で飾られ、まるで美術館のような空間です。旧市街に位置し、世界遺産のアレーナ(円形闘技場)なども徒歩圏内、散策に便利な立地です。



ヴェロネーゼの天井画が描かれたホテルのラウンジ

#### ■ パルマ：シナ・マリア・ルイジア

SINA(シナ)グループのホテルのマリア・ルイジアは、パルマの旧市街、大聖堂や鐘楼などのある中心から徒歩10分程度に位置し、散策にも便利な立地です。



館内はすっきりとして明るい印象です ©Sina-Marialuisia

※バスツアー付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、フィンエアー、エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、ブリティッシュエアウェイズ、LOT ポーランド航空、ITA エアウェイズ、日本航空  
ツアーコード：ES324T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田または羽田空港集合・10日間】 4月1日(火), 4月21日(月)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,118,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000 / 10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付条件がございますので各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:30発	夜、成田空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ04:50着 09:05発 ベネチア13:25着 トレヴィゾ ヴェローナ18:00着	航空機を乗り換え、ベネチアへ。着後、トレヴィゾへ。町の散策をお楽しみください。夕刻、ヴェローナへ向かいます。	[3連泊](ヴェローナ泊) 機機夕
3	ヴェローナ	午前、ヴェローナの散策。●アレーナ(円形闘技場)や屋台が並び○エルベ広場、●ジュリエッタの家にご案内します。午後、自由行動。	(ヴェローナ泊) 朝□□
4	ヴェローナ (パドヴァ)	午前、鉄道にて古い大学都市のパドヴァへ。ジョットのフレスコ画がある●スクロヴェーニ礼拝堂、●サンタントニオ大聖堂、中世建築を物語る●ラジョーネ宮にご案内します。夕刻、鉄道にてヴェローナに戻ります。	(ヴェローナ泊) 朝昼夕
5	ヴェローナ09:00発 シルミオーネ マントヴァ パルマ17:00着	午前、ガルダ湖畔南端に位置するシルミオーネへ。散策をお楽しみください。午後、マントヴァに立ち寄り、マンテーニャの描いた「結婚の間」が優美な●ドゥッオーレ宮殿や○エルベ広場にご案内します。夕刻、パルマへ向かいます。	[4連泊](パルマ泊) 朝昼夕
6	パルマ	午前、「芸術の町」パルマの散策。●ドゥッオーモ、●洗礼堂、コレッジョやパルミジャーノの作品で知られる●国立絵画館、●ファルネーゼ劇場にご案内します(注)。午後、自由行動。	(パルマ泊) 朝昼□
7	パルマ (モデナ)	午前、鉄道にてバルサミコ酢で有名な町モデナへ。●ドゥッオーモや●メルカート(市場)にご案内します。午後、鉄道にてパルマに戻ります。	(パルマ泊) 朝昼□
8	パルマ	終日、自由行動。ご希望の方は添乗員が実費にて、鉄道を利用しピアチェンツァにご案内します。落ち着いた中世の町にロマネスク様式のドゥッオーモがある、エミリア街道の町です。	(パルマ泊) 朝□夕
9	パルマ11:00発 ボローニャ15:35発 ドバイ23:20着	午前、ボローニャ空港へ。(※) 午後、航空機にて、ドバイへ。	(機中泊) 朝□機
10	ドバイ02:40発 成田空港17:35着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。夕刻、成田空港に到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は成田空港発着のエミレーツ航空の便を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、利用航空会社によっては、復路にミラノ空港を利用する場合があります。(注) 4/21発は、6日目と7日目の日程を入れ替えてご案内します。

### ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

山と海のコートダジュールを満喫

# コートダジュールの小さな町 ヴァンスとニース滞在の旅 9日間



中世の町並みを今に残すヴァンス旧市街。かつての城壁に沿うように家々がひしめきま



## ツアープランナーより

紺碧の海の印象が強いコートダジュールには、迫り来るような山岳風景や山間部に佇む小さな村など、山の魅力もあります。このたびは「山のコートダジュール」にも着目し、これまでのニース滞在をリニューアルしました。旅の前半は山間部に佇む中世の町ヴァンスに3連泊。日帰りで訪れることが多いですが、町の持つ本当の魅力は観光客の少ない時間帯に散策することで感じていただけることでしょう。後半は紺碧の海を抱えるニースに4連泊。散策に好立地のホテルを確保しておりますので、海を望む遊歩道や旧市街を気ままに散策したり、市内の美術館を訪ねたり、思い思いの滞在を存分にお楽しみください。公共交通機関網が発達しているコートダジュールでは自由行動の選択肢も多彩です。ご希望の方は、これまでワールドが開拓してきたお薦めのプランでご案内します。それぞれの地で気ままに滞在を楽しみながら、「山と海のコートダジュール」をご満喫いただく旅にいたしました。

# コートダジュールの山の町と海の町に滞在

## ここに注目。旅のポイント

### 丘の上の村ヴァンスに3連泊、観光客の少ない時間帯で感じる鷺巣村の魅力。

旅の前半は丘の上に行むヴァンスに3連泊し、コートダジュールの山の風景をご覧いただけます。ヴァンスはその地理的特徴から要塞都市として栄えましたが、アクセスが宜しくないことから、次第に廃れ、現在も

中世の雰囲気が残ります。小さな町なので、立ち寄りだけのことが多いのですが、このたびは敢えて宿泊することにより、観光客の少ない時間帯に静寂に包まれた町の散策もお楽しみいただけます。3連泊しますの

で、朝、昼、夕と太陽の光とともに変わりゆく雰囲気もご覧ください。滞在中には公共交通機関を利用して、サン・ポール・ド・ヴァンスやトゥーレット・シュル・ルーなど近郊の丘上の村にもご案内します。



穏やかな時間が流れるヴァンスの町



ヴァンスではマティスの手掛けたロザリオ礼拝堂も訪ねます



ご希望の方は小路の美しいサン・ポール・ド・ヴァンスにもご案内する予定です



ご希望の方はトゥーレット・シュル・ルーにもご案内する予定です

## ツアーの見どころ

### ニースでは好立地のホテルが滞在の鍵

コートダジュールの都ニースは地中海を望む遊歩道、パステルカラーの家が並び旧市街、郊外にはマティスやシャガールの美術館など、多くの見どころがあります。ご宿泊は街の中心、マセナ広場に至近のホテルをご用意しております。海辺、旧市街も徒歩圏で、バスやトラムの停留所も近いので、公共交通機関を利用してのお出掛けにも便利です。お客様のご希望に合わせて滞在をお楽しみいただけるように自由行動を多くしておりますが、添乗員がお薦めのプランでご案内しますので、ご安心ください。

#### お薦めプラン①

#### カンヌから船でわずか15分、修道院とワインの島 サントノラ島

ニースから映画祭で有名なカンヌまで鉄道で約40分。カンヌの港から沖合のサントノラ島を往復するフェリーが運航しています。島全体がシトー会修道院の所有となっており、今も修道士が生活を営んでいる祈りの島です。島は徒歩で一周できるほどの大きさで、中心に行むレランス修道院や海を望む要塞修道院などの見どころがあります。木々や海を眺めながら、厳かな雰囲気にも包まれた島を散策するのも心地よいものです。修道士たちが造るワインはこの島の名産となっており、フランス国内でも流通量が少ない貴重なものです。島内にあるレストランで海を眺めながら、味わってみるのもお薦めです。



サントノラ島の中心に建つレランス修道院(添乗員撮影)



島を散策していると紺碧の海の景色をご覧いただけます(添乗員撮影)

#### お薦めプラン②

#### 海を望むロスチャイルド邸と小さな港町ヴィルフランシュ・シュル・メール

サン・ジャン・カップ・フェラにあるロスチャイルド邸へはニースから公共交通機関を利用して約40分で到着します。19世紀に建てられたロスチャイルド家の邸宅が一般公開されており、美しい調度品で飾られた屋敷内は優美な雰囲気にも包まれています。高台に設けられた庭園からは海を見下ろすことができ、彩り豊かな植物と迫力ある海の風景を一度にご覧いただくことができます。ヴィルフランシュ・シュル・メールはニースから10キロ程しか離れていないとは信じられないような小さく、静かな港町です。ジャン・コクトーが手掛けた礼拝堂を訪ねてみるのもいいでしょう。



ヴィルフランシュ・シュル・メール ゆったりとした時間が流れる小さな港町です



ジャン・コクトーが手掛けた礼拝堂。内部には海とともに暮らす人々の壁画が一面に広がっています



ロスチャイルド邸(添乗員撮影)



高台に設えられた庭園からは海も望めます(添乗員撮影)

利用予定航空会社：エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、プリティッシュエアウェイズ、イベリア航空、日本航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空  
ツアーコード：ET182T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合・9日間】 4月7日(月)、4月14日(月)	エコノミークラス利用 ¥545,000	ビジネスクラス利用 ¥1,065,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥74,800：10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	自付条件がごまますので各支店へお問い合わせください。
----------	--	----------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港09:05発→ パリ16:50着 18:30発→ ニース20:05着 ヴァンス22:00着	午前、羽田空港より航空機にてパリへ。(※) 航空機を乗り換え、ニースへ。 着後、山間部に行む町ヴァンスへ。 【3連泊】(ヴァンス泊) □機機	
2	ヴァンス (サン・ポール・ド・ヴァンス)	午前、中世の雰囲気が残るヴァンスの散策。 午後、公共バスを利用して、サン・ポール・ド・ヴァンスへご案内します。 (ヴァンス泊) 朝昼夕	
3	ヴァンス	午前、マティスの壁画やステンドグラスがある●ロザリオ礼拝堂を訪ねます。 午後、自由行動。ご希望の方は、実費にて公共バスを利用して、トゥーレット・シュル・ルーにご案内します。 (ヴァンス泊) 朝□夕	
4	ヴァンス09:00発→ グルドン→ グラス→ ニース16:30着	午前、鷺巣村のグルドンへ。趣ある村の散策と丘の深谷の眺めをお楽しみください。 その後、「香水の都」として有名なグラスへ。昼食と旧市街の散策にご案内します。 午後、コートダジュールの都ニースへ。 夕刻、散策に好立地のホテルにチェックイン。4連泊の滞在が始まります。 【4連泊】(ニース泊) 朝昼□	
5	ニース	午前、ニースの散策。旧市街、地中海と街を一望する城址公園にご案内します。 午後、自由行動。ご希望の方は、実費にて添乗員が公共バスを利用して、鷺巣村のエズへご案内します。 (ニース泊) 朝□□	
6	ニース	終日、自由行動。 ご希望の方は、実費にて添乗員が鉄道とフェリーを利用し、カンヌ沖合に浮かぶ修道院の島サントノラ島にご案内します。 (ニース泊) 朝□□	
7	ニース	終日、自由行動。 ご希望の方は、実費にて添乗員が公共バスを利用し、サン・ジャン・カップ・フェラのロスチャイルド邸と小さな港町ヴィルフランシュ・シュル・メールにご案内します。 (ニース泊) 朝□夕	
8	ニース11:15発→ パリ12:50着 14:30発→	午前、ニースより航空機にてパリへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
9	羽田空港12:00着	午後、羽田空港到着後、解散。 機□□	

※日程表の時刻は羽田空港発着のエールフランス航空の便を想定したものです。他の便を利用する場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、利用航空会社によっては、出発前日深夜に日本を出発する10日間の行程となる場合がございます。

#### ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食7回、昼食2回、夕食3回 ■添乗員：羽田または成田空港ご出発時から羽田または成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要



ご宿泊  
ホテル

### 好立地のホテルをご用意、 ニースの町歩きを楽しめます

■ニース：ホテル・アストン・ラスカラ  
ニース中心のマセナ広場にも徒歩1分。緑と噴水が美しいプロムナード・デュ・パイヨン公園に面した好立地のホテルをご用意しました。日帰り旅行などもマセナ広場から目抜き通りジャン・メドサン通りを通って、鉄道駅のニース・ヴィル駅へ行けますので気軽にお楽しみいただけます。旧市街の入口や海沿いのプロムナード・デザングレまでも10分とかかりませんので、ぜひ散策をお楽しみください。



目の前にはマセナ広場につながるプロムナード・デュ・パイヨン公園があります



客室(イメージ)

■ヴァンス：ホテル・ディアナ  
ヴァンス旧市街から約400mの場所に位置する散策に便利な立地のホテル。朝、夕と時刻を変えての散策も気軽にお楽しみいただけます。  
※小さな町のホテルのため、客室の設備は都市部に比べて劣ります。また、シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

絶景の高台の町ラヴェッロ、ナポリでは世界遺産エリアに連泊

# 陽光のアマルフィ海岸と ナポリ探訪の旅 10日間



ポジターノ アマルフィ海岸を代表するこの可愛い絶景のフォトポイント、「コロンボ通り」へとご案内します



## ツアープランナーより

アマルフィ海岸は春の訪れが早く、4月の日中平均は19度ほど。この世界有数のドラマティックな海岸線には、四大海洋共和国のひとつアマルフィをはじめ、起伏に富んだ断崖絶壁に歴史深い小さな町が点綴します。このたびは一般的な港町ではなく、あえて高台の町ラヴェッロにて3泊。ホテルに居ながらにしてアマルフィ海岸とティレニア海の息をのむ絶景を楽しみながら、ワーグナーが愛し、往年の大女優グレタ・ガルボが恋人と二人きりで過ごした、静かで大人の雰囲気のある町ラヴェッロでゆったりと過ごします。旅の前半のナポリでも、立地の良い中心部のホテルに3泊。ナポリの真髄ともいべき下町スパッカ・ナポリの散策やヴェスビオ火山、ナポリ市街の眺望が素晴らしい丘上の閑静なヴォメロ地区へ。ポンペイ遺跡は初公開エリアを含めてゆったり参観します。食材豊かなカンパニア州。伝統のアマルフィ料理、名店でピッツァ・マルゲリタなど、ナポリ料理に舌鼓。食の愉しみもご期待ください。

# 紺碧のティレニア海が織りなす絶景を求めて

## ここに注目。旅のポイント

### アマルフィ海岸のドラマティックな絶景をたっぷり味わう 高台の町ラヴェッロに3連泊

世界遺産に登録されるアマルフィ海岸には、四大海洋共和国のひとつ、アマルフィをはじめ、起伏に富んだ断崖絶壁に古来からの歴史深い小さな町が点綴するとともに、ドラマティックな絶景が連続します。今回は、そうした魅惑の絶景を居ながらに俯瞰できる高台の町ラヴェッロでゆったり3泊します。風光明媚なラヴェッロは、景観だけでなく、歴史的ヴィラや庭園でも知られていま



アマルフィ海岸の海拔365mの高台に佇むラヴェッロの町並み(イメージ)



ワーグナーも愛して止まらなかった「ヴィラ・ルフォロ」の庭園から望む絶景(イメージ)

### 観光客の少ない時間帯に、 ポンペイ遺跡をじっくりと見学

18世紀に発掘されるまで火山灰に埋もれていた古代都市遺跡ポンペイ。当時の建築や暮らしの様子がそのままの状態と保存され、世界遺産に登録されています。2014年から7年間、大規模な修復作業が行われ、2020年に完了したばかり。これまで手付かずだったエリアの発掘も実施され、修復を終え鮮やかに甦った「果樹園の家」など新しい見どころも公開されています。



7年にわたる大規模な修復作業が完了。新たなスポットも公開されたポンペイ(イメージ)

### 世界中の人々を魅了する ポジターノの家並み

ポジターノは、峻険な崖に階段状にひしめき合うカラフルな家並み、情緒たっぷりの細い路地、美しいビーチ、まるで絵葉書のような、美しくロマンティックな景観が世界中の人々を虜にするソレント半島を代表する高級リゾート。ベストショットポイントを含め、おすすめの散歩道にご案内します。



マヨルカ焼きタイルのドームが印象的なサンタマリア・アッスンタ教会と絶壁に隙間なく並ぶポジターノの家並み(イメージ)

## ナポリ探訪 エリアで巡るナポリの見どころ



### 【ナポリ探訪①】ナポリ風情を味わえる下町スパッカ・ナポリを散策

ローマ、ミラノに次ぐイタリア第3の都市であり、南イタリア独特の陽気な風情の中に、古代ギリシャ時代の遺跡から中世ナポリ王国、シチリア王国、近代イタリアなど様々な時代の足跡が見られるのが魅力です。ナポリらしさが溢れる旧市街スパッカ・ナポリは、ナポリっ子の庶民的な雰囲気と生活が感じられる下町情緒あふれるエリア。細い路地には昔ながらの工房があり、散策が楽しい地区です。



下町風情が感じられるスパッカ・ナポリ(イメージ)



中央祭壇にはピエトロ・ブランカッチの「被昇天の聖母」が祀られるナポリの大聖堂

### 【ナポリ探訪②】ナポリ湾を一望する ヴォメロの丘

通常、あまり訪れることのない丘上の「ヴォメロ地区」へ。公共交通機関を利用し丘にあげれば、サンテルモ城からは、(天気が許せば)ナポリ湾やヴェスビオ山、カプリ島が一望でき、眼下にはナポリの中心部が広がります。サンテルモ城の隣にある、かつての修道院の建物を利用した国立サン・マルティノ美術館と合わせてご案内します。



かつての修道院を利用したサン・マルティノ美術館

**ご宿泊ホテル**

- ラヴェッロ：ホテル・グラール**  
 アマルフィ海岸とサレルノ湾(ティレニア海)を見下ろす高台の町ラヴェッロのメイン広場近くに建つ、全室バルコニー付きの居ながらアマルフィ海岸の絶景を楽しめる特別感あるホテル。郷土料理のお食事にも定評があります。
- ナポリ：ホテル・プリンチペ・ナポリターモ**  
 ナポリ旧市街の中心を南北に貫く「トレド通り」に面したホテルをご用意。立地を重視して選んでいるため、ホテル自体は中級クラスで設備は簡素となりますが、街歩きをお楽しみいただける便利な立地が魅力です。※シャワーのみの客室となります。
- ローマ：アナタラ・パラッツォ・ナイアディ・ホテル**  
 最終日のローマでの宿泊は、共和国広場の宮殿のような高級ホテル「アナタラ・パラッツォ」をご用意しました。

※バスタ付客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：エールフランスグループ、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、ルフトハンザグループ、ITA エアウェイズ、日本航空  
ツアーコード：ES316T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合・10日間】 4月1日(火)	エコノミークラス利用 <b>¥635,000</b>	ビジネスクラス利用 <b>¥1,155,000</b>
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥150,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥74,800：10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 ……	¥5,000	自付条件がございますので各支店へお問い合わせください。
	福岡・札幌～東京 片道 ……	¥10,000	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21:05集合	夜、羽田空港に集合。	(機中泊) □□機
2	羽田空港00:05発 → 羽田08:00着 09:20発 → ナポリ11:35着	深夜、羽田空港より、航空機にてパリへ。航空機を乗り換え、ナポリ。ナポリでは●国立考古学博物館にてポンペイ遺跡の発掘品を中心に見学。その後、ホテルへ。ご宿泊は、世界遺産に登録された旧市街の中心「トレド通り」に面したホテルをご用意しました。 【3連泊】(ナポリ:プリンチペ・ナポリターモ泊) 機□夕	
3	ナポリ	午前、徒歩にて世界遺産ナポリ旧市街の「スパッカ・ナポリ地区さぼんば」にご案内します。美しいマヨルカ焼きのタイルで飾られた優美な回廊が美しい●サンタ・キアラ教会や、ギリシャ・ローマ時代のナポリ最古の遺跡が残る●サン・ロレンツォ・マッジョーレ教会、ナポリの信仰の中心である●ドゥオーモなどにご案内します。午後、自由行動。 (ナポリ:プリンチペ・ナポリターモ泊) 朝昼□	
4	ナポリ	午前、公共交通機関を利用し、ナポリの街やナポリ湾、ヴェスビオ山を一望に見渡す高台「ヴォメロ地区」へ。●サンテルモ城、●国立サン・マルティノ美術館(旧修道院)にご案内します。午後、自由行動。(ナポリ:プリンチペ・ナポリターモ泊) 朝□夕	
5	ナポリ08:00発 → ポンペイ遺跡 → ポジターノ → ラヴェッロ17:00着	朝、●ポンペイ遺跡へ。2020年に7年間に及び大規模な修復作業が完了し、新たに公開された遺跡スポットも含めて参観します。その後、ソレント半島のポジターノへ。おすすめの散歩道「コロンボ通り」から望む、丘の中腹にひしめき合ったパステルカラーの家並は、世界有数の素敵なフォトスポットです。夕刻、アマルフィ海岸の高台の町ラヴェッロ(海拔365m)へ。美しい海岸を見下ろす絶景ホテルに3連泊です。 【3連泊】(ラヴェッロ:ホテル・グラール泊) 朝昼夕	
6	ラヴェッロ	午前、ラヴェッロの散策。ワーグナーが楽劇「パルジファル」のイメージを得た○ルフォーロ荘、○チンプロネ荘の「無限のテラス」からの大絶景、○大聖堂広場などを訪ねます。午後は、情緒ある路地歩きなどで、ゆったりとラヴェッロの町をお楽しみください。(ラヴェッロ:ホテル・グラール泊) 朝昼□	
7	ラヴェッロ(アマルフィ)	本日は、公共バスにて、11世紀に四大海洋共和国として繁栄した港町アマルフィへ。(約30分)●大聖堂と天国の回廊、ロレンツォダマルフィ通りの散策へご案内します。昼食は、カンパニア州の伝統料理をお楽しみください。午後、アマルフィにて自由散策の後、公共バスにてラヴェッロのホテルに戻ります。(ラヴェッロ:ホテル・グラール泊) 朝昼夕	
8	ラヴェッロ08:00発 → ローマ12:00着(トラステヴェレ界隈)	午前、ローマへ。着後、昼食と共にローマの下町トラステヴェレ界隈の散策。ローマ最古の●サンタ・マリア・イン・トラステヴェレ聖堂などにご案内します。その後、共和国広場に面する宮殿のような外観の上級ホテルにチェックイン。夕食は、市内レストランにてローマ郷土料理をご用意しました。(ローマ:アナタラ・パラッツォ・ナイアディ・ホテル泊) 朝昼夕	
9	ローマ18:25発 → 羽田20:35着 22:00発 →	出発まで、自由行動(注)。夜、航空機にてパリへ。着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。(機中泊) 機□機	
10	羽田空港18:30着	夜、羽田空港に到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は羽田空港発着のエールフランス航空の便を想定したものです。他航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、経由地、日程は異なります。(注)利用航空会社により発着時間が異なるため、自由時間はお取りできない場合がございます。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食5回、夕食5回 ■添乗員：羽田または成田空港ご出発時から羽田または成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート直証未使用欄：2ページ以上必要

## 旅の最後はローマへ。下町情緒漂うトラステヴェレ地区で一味違うローマの町歩き

現在あるローマは16世紀以降に整備されたものですが、テヴェレ川の西側にある下町トラステヴェレ地区周辺は、それ以前からのローマの姿が残る一角です。ビザンチン様式の残るサンタ・マリア・イン・トラステヴェレ教会や路地からも、その面影を感じ取ることができます。



ローマの下町トラステヴェレ地区を歩きます

巡礼の村ヴェズレーに宿泊

# ブルゴーニュ地方の栄華と 古都ディジョンの旅 10日間



ヴェズレーの町並み 坂の上にあるのが町のシンボルのサント・マドレーヌ聖堂 (イメージ)



## ツアープランナーより

かつてフランス王国を凌ぐ勢いを持ったブルゴーニュ公国には富が集まり、宗教の中心地でもありました。それらの栄華は風情ある古都、ロマネスク芸術、そして豊かなワインを産み出すブドウ畑として現在に残っています。これまでは近隣の地方と組み合わせでご案内してまいりましたが、このたびの企画はブルゴーニュ地方に焦点を絞り、この地方ならではの多彩な魅力をご満喫いただけるコースとしています。通常は立ち寄るのみの巡礼の村ヴェズレーに宿泊しますので、観光客が少ない朝の時間帯にこそ、この村が持つ神聖な雰囲気を感じていただくことができます。ブルゴーニュ公国の都が置かれたディジョンに4連泊するだけでなく、ご案内する機会のあまり多くない北ブルゴーニュの都オーセールに連泊したり、小さな町や村も訪ねたりと、これまでにないブルゴーニュ地方の旅となっております。

## ブルゴーニュ地方はロマネスク美術の宝庫。

### 趣が異なる2つの建築を訪ねます

ブルゴーニュ地方は中世以来、宗教の中心地として栄え、ロマネスク様式の修道院や教会が建築されました。クリュニー修道院は清貧と勤労を旨としたベネディクト派の修道院で、建築にも祈りに不要な装飾はなく、清々しいまでにシンプルな建築です。一方、オートタンのサン・ラザール大聖堂は聖遺物を求めて、多くの巡礼者が集まってきたため、豊かな財源を利用して、美しい装飾が施されました。ロマネスク美術の至宝の誉れ高いタンパン「最後の審判」にご

注目ください。趣が異なる建築を同日に訪ねることで、ロマネスク美術の奥深さを感じられることでしょう。



オートタンのサン・ラザール大聖堂のタンパン



シンプルな佇まいのクリュニー修道院(イメージ)

## 訪れる機会の少ないブルゴーニュ地方の

### 小さな町や村も訪ねます

ブルゴーニュ地方はシャンパーニュ地方やアルザス地方と組み合わせることが多かったのですが、当ツアーではブルゴーニュ地方に焦点を絞っております。北ブルゴーニュの都オーセールに2連泊したり、中世の趣が残るスミュール・アン・オーソワ、フランスの最も美しい村のフラヴィニー・シュル・オズランを訪ねたりします。見過ごされることが多い町や村をじっくりと訪ね、ブルゴーニュ地方の

多彩な魅力を満喫するコースとなっております。



ヨヌヌ河畔の町オーセール。威厳ある大聖堂とかわいらしい木骨組みの通りのコントラストが魅力的。(イメージ)



中世の町そのものの風情漂うスミュール・アン・オーソワ

# 歴史の中に消えていった 中世ブルゴーニュ公国の栄華を訪ねて

## ここに注目。旅のポイント

### 巡礼の村ヴェズレーに宿泊。

#### 聖地本来の神聖な雰囲気を味わいます

ブルゴーニュ地方の小さな村ヴェズレーにはマグダラのマリアの遺骨が祀られている聖堂があり、古来多くの巡礼者が訪れ、栄えました。1時間ほどで歩ける小さな村なので、立ち寄るだけのことが多いのですが、今回の旅ではあえてご宿泊いただきます。観光客の少ない朝の時間帯に、聖堂を見学したり、参道を歩いたりし、聖地本来の神聖な雰囲気を味わうことができます。



観光客がまだ少ない朝の時間帯に散策を楽  
サント・マドレーヌ聖堂内部



観光客がまだ少ない朝の時間帯に散策を楽  
しみます(イメージ)

### ブルゴーニュの都ディジョンに4連泊。

#### 鉄道にてボヌも訪ねます

旅の後半はブルゴーニュ公国の都ディジョンに4連泊します。かつてはフランスを凌ぐ大国だったブルゴーニュ公国の栄華が残るブルゴーニュ大公宮殿、市民や旅人に愛されてきた「幸福のフクロウ」が宿るノートルダム教会などを訪ねます。自由時間にはマスタードやワインなど、食の都でのお買い物もお楽しみいただけます。滞在中は鉄道を利用してボヌへ。市場が立つ土曜日に合わせてご案内します。



ボヌでは地元の人に交じってマルシェ(市場)の散策もお楽しみください(イメージ)

スへ。市場が立つ土曜日に合わせてご案内します。



ブルゴーニュ公国の栄華が残るディジョン



ボヌのオテル・デュ

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、フィンエア、LOT ポーランド航空、日本航空  
ツアーコード：ET152T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田または羽田空港集合・10日間】 4月14日(月)	エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,218,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000 / 10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 ……	¥5,000	但し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
	福岡・札幌～東京 片道 ……	¥10,000	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港	22:30発 → 夜、成田空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ 04:50発 08:20発 → パリ13:30着 ≡ オーセール17:30着	航空機を乗り換え、パリへ。 着後、北ブルゴーニュの河畔に佇む町オーセールに向かいます。	【2連泊】(オーセール泊) 機機夕
3	オーセール	午前、セーヌ川上流のヨヌヌ河畔に発展したオーセールの散策。 ○サンティエヌ大聖堂、木骨組みの家が並ぶ旧市街にご案内します。 午後、自由行動。	(オーセール泊) 朝昼□
4	オーセール09:00発 ≡ シャブリ ≡ ノイエ・シュル・スラン ≡ ヴェズレー 17:00着	午前、ブルゴーニュワインの銘産地シャブリへ。町の散策やワイナリーの訪問にご案内します。 午後、フランスの最も美しい村に加盟するノイエ・シュル・スランへ。 夕刻、ヴェズレーへ。	(ヴェズレー泊) 朝昼夕
5	ヴェズレー 10:30発 ≡ スミュール・アン・オーソワ ≡ フラヴィニー・シュル・オズラン ≡ ディジョン17:30着	朝、観光客がまだ少ない、静かな雰囲気のあるヴェズレーの参道と●サント・マドレーヌ聖堂にご案内します。 その後、中世の趣が残る町スミュール・アン・オーソワやフランスの最も美しい村のフラヴィニー・シュル・オズランを訪ねます。 その後、ディジョンへ。 夕食は有名グルメガイド掲載のホテル内レストランにてお召し上がりください。	【4連泊】(ディジョン泊) 朝昼夕
6	ディジョン (ボヌ)	午前、鉄道を利用し、ブルゴーニュ地方の古都ボヌへ。 着後、ボヌの散策。土曜日のマルシェと●オテル・デュを訪ねます。 夕刻、ディジョンに戻ります。	(ディジョン泊) 朝昼□
7	ディジョン (クリュニー) (オートタン)	午前、清貧と勤労を旨としたベネディクト派の●クリュニー修道院へ。 その後、オートタンへ。ロマネスク美術の至宝と称されるタンパンがある○大聖堂にご案内します。 夕刻、ディジョンに戻ります。	(ディジョン泊) 朝昼□
8	ディジョン	午前、かつてのブルゴーニュ公国の首都ディジョンの散策。ブルゴーニュ大公宮殿内にある●ディジョン美術館、○ノートルダム教会、●ブルゴーニュ宗教美術館にご案内します。 午後、自由行動。	(ディジョン泊) 朝□夕
9	ディジョン07:30発 ≡ パリ15:35発 →	朝、パリ空港へ。 午後、航空機にて、ドバイへ。	(機中泊) □□機
10	ドバイ 00:20着 02:40発 → 成田空港17:35着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夕刻、成田空港到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は成田空港発着のエミレーツ航空の便を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着便または、他航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

※利用する航空会社によっては、往路は機中泊を伴わない2日目の朝の出発(4/15発または10/7発)の9日間の行程になる可能性もございます。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食5回、夕食4回 ■添乗員：成田または羽田空港ご出発時から成田または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要有効期間：帰国時150日以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

## ご宿泊 ホテル

### ■ ヴェズレー：ホテル・ドゥ・ラ・ポスト・エ・デュ・リヨン・ドール

サンチャゴ・デ・コンポステーラ巡礼路の起点となる、ヴェズレーにも宿泊します。世界遺産のサント・マドレーヌ聖堂の門前町となるヴェズレーの町中にあり、200年以上の歴史を有する建物を利用したホテルです。宿泊するからこそ味わえる、静かな時間帯の散策をお楽しみください。



### ■ ディジョン：オステルリー・デュ・シャポー・ルージュ

ディジョンの歴史地区、サン・ベニーヌ大聖堂のそばに位置し、町中の散策にも便利な立地のホテルです。かつての邸宅を改装して造られたホテルですが、内部はモダンで快適にお過ごしいただけます。また、滞在中、有名グルメガイドで2つ星の評価を得る、ホテル自慢のレストラン「ウィリアム・フランシ」でのお食事もお楽しみください。



### ■ オーセール：オテル・ル・マキシム

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

# バルセロナにはゆとりの3連泊 スペイン周遊の旅 11日間



タホ川に囲まれた丘の上の町トレド (イメージ)



## ツアープランナーより

首都マドリッドから南部のアンダルシア地方、そして北東部のバルセロナへ。スペインの代表的な見どころを網羅した決定版。どの町に宿泊するか、単に訪れるだけでなく歴史的背景を知ることができるか、適度なゆとりで印象に残る時間を過ごせるか、スペイン旅行の決定版的な旅であるからこそ細部にこだわりました。例を挙げるとマドリッドではなくトレドに2泊です。イスラム教、ユダヤ教、キリスト教、それぞれの宗教観が融合した世界遺産の町。旅はこの歴史溢れる町から始まります。アンダルシア地方ではイスラム王朝が遺した芸術性の高い建築物を中心に、古都セビリアとアルハンブラ宮殿のあるグラナダに宿泊してじっくりご案内します。旅の最後はバルセロナへ。ガウディの建築をはじめ、3連泊でお楽しみいただきます。

# 美しき古都、芸術、歴史 スペインの魅力を紹介した決定版

## ここに注目。旅のポイント

### スペインを代表する芸術や世界遺産を各都市連泊主体でじっくり

かつて数多の国が覇権を争い、多様な民族が共存してきたスペインだからこそ、地域ごとに異なる魅力を持ち、見どころは多岐にわたります。王都マドリッドではブラド美術館にて絵画鑑賞を、アンダルシアではアラブ時代の夢の跡メスキータやアルハ

ンブラ宮殿へ、そしてバルセロナではガウディの設計で知られるサグラダ・ファミリアなどの見学を楽しみます(注2)。どれも見応えたっぷりの訪問地ばかりですので、訪問地での時間を十分にお取りするために、各都市連泊主体でご案内します。

### 様々な宗教観が融合し発展した中世都市 古都トレドに連泊

ウマイヤ朝やカスティーリヤ王国の中心都市として発展し、キリスト教、イスラム教、ユダヤ教の文化が共存するスペイン史が凝縮された世界遺産の古都トレド。マドリッドからの半日観光が多いなか、このたびは連泊してご案内します。スペイン・ゴ

シック様式の最高傑作とも称される大聖堂や、トレドを愛したエル・グレコの代表作『オルガス伯の埋葬』があるサント・トメ教会などを訪問するとともに、中世の佇まいを色濃く残す旧市街の散策もお楽しみいただけます。



ブラド美術館ではスペイン王家の珠玉のコレクションを鑑賞します(イメージ)



完成時期も発表され注目を集めるサグラダ・ファミリア



内部の装飾も見事なトレドの大聖堂



曲がりくねった道が続く旧市街は、まるで迷路のようでイスラム時代の面影が感じられます

## バルセロナに3連泊し、ガウディ建築をじっくりと堪能

バルセロナでは散策に便利な旧市街の公園をじっくりと訪ねます。市民の台所、活気あるボケリア市場や旧市街散策ではカタルーニャ音楽堂(外観)もご案内します。



ガウディの才能が見事に体現されたグエル公園

## アンダルシアに花開いたイスラム王朝時代の文化、芸術を堪能します

アンダルシアの州都、世界遺産セビリア。アルカサルやかつてモスクの尖塔だったヒラルダの塔が建つスペイン最大級のカテドラルなどをじっくり

りとご案内します。コルドバに立ち寄り、キリスト教世界とイスラム教世界の融合建築であるメスキータもご案内します。



スペイン最大級の大きさを誇るセビリアのカテドラルとヒラルダの塔(イメージ)



イスラム時代の柱が美しいコルドバのメスキータ

## イスラム芸術の最高傑作アルハンブラ宮殿(注2)

かつてイスラム教徒たちがグラナダの地において、高度な建築技術を駆使し造り上げた最高傑作であるアルハンブラ宮殿。あまりの美しさに、カトリックが国土を回復した後もあえて破壊をせずその堂々たる姿を後世に残しました。グラナダに宿泊することで、夕食後にはライトアップされたアルハンブラ宮殿もご覧いただけます。

ます。日中とはまた違った幻想的な景観をお楽しみください。



世界遺産アルハンブラ宮殿

**ご宿泊ホテル**

- **トレド：パラドール・デトレド**  
蛇行するタホ川に囲まれた世界遺産トレド。エル・グレコも絵にしたトレドの全景を望むパラドールに宿泊します。
- **セビリア郊外：イルニオン・アルコーラ**
- **グラナダ：オキシデンタル**
- **バルセロナ：カタロニア・アシャンブラ1864**

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

歴史を感じさせるパラドール外観

レストランから旧市街を一望できます

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、日本航空、イベリア航空  
ツアーコード：EUJ370T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合・11日間】 4月23日(水)	エコノミークラス利用 <b>¥798,000</b>	ビジネスクラス利用 <b>¥1,318,000</b>
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥74,500：10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京	片道 …… ¥5,000	包付条件がございますので各支店へお問い合わせください。
	福岡・札幌～東京	片道 …… ¥10,000	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21:55発	夜、羽田空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:10着 イスタンブール07:05発 マドリッド10:30着 トレド17:00着	航空機を乗り換え、マドリッドへ。着後、歴代の王家のコレクションを展示する● <b>ブラド美術館</b> へ。その後、古都トレドへ。夕刻、トレド着。宿泊は <b>トレド旧市街を望むパラドール</b> です。 <b>【2連泊】(トレド泊) 機機夕</b>	
3	トレド	午前、 <b>トレド旧市街の徒歩散策</b> へ。 <b>エル・グレコの祭壇画『聖衣剥奪』</b> のある● <b>カテドラル</b> 、イスラム教とキリスト教が融合した● <b>サント・トメ教会</b> を見学します。午後、自由行動。 <b>(トレド泊) 朝昼□</b>	
4	トレド07:30発 マドリッド10:30着 コルドバ12:16着 セビリア郊外18:00着	午前、マドリッドに向かい、 <b>高速鉄道AVE</b> に乗り。スペイン中部を走り、アンダルシア地方の <b>コルドバ</b> へ。(注1)着後、コルドバの観光。かつての大モスクが大堂へと改築された● <b>メスキータ</b> へご案内します。その後、セビリア郊外へ。 <b>【2連泊】(セビリア郊外泊) □□夕</b>	
5	セビリア	午前、 <b>セビリア</b> の観光。● <b>カテドラル</b> や○ <b>ヒラルダの塔</b> 、 <b>コロンブス</b> や <b>マゼラン</b> の自筆文書を擁する● <b>古文書館</b> 、イスラム風の王宮● <b>アルカサル</b> にご案内します。午後、自由行動。昼食はご希望の方は地元の人々で賑わうバルにご案内します。夜、ご希望の方は、 <b>タブラオ</b> でフラメンコ鑑賞にご案内します(実費)。 <b>(セビリア郊外泊) 朝□夕</b>	
6	セビリア郊外08:30発 アリエゴ・デ・コルドバ グラナダ15:00着	午前、グラナダに向かいます。途中、中世のイスラム教徒たちが旅したカリフ王国ルートに位置する <b>アリエゴ・デ・コルドバ</b> に立ち寄り。グラナダ着後、イスラム建築の最高傑作とも称される● <b>アルハンブラ宮殿</b> (注2)や <b>ヘネラリッフェ庭園</b> を見学します。夕食後、ライトアップした <b>アルハンブラ宮殿</b> (外観)をご覧ください。 <b>(グラナダ泊) 朝昼夕</b>	
7	グラナダ12:55発 バルセロナ14:20着	午後、国内線にて <b>バルセロナ</b> へ。(注1)着後、バルセロナ旧市街の散策へ。 <b>ボケリア市場</b> 、○ <b>カタルーニャ音楽堂</b> などをご案内します。 <b>【3連泊】(バルセロナ泊) 朝□夕</b>	
8	バルセロナ	本日は終日、ガウディ建築にふれていただく一日です。午前、● <b>サグラダ・ファミリア</b> (注2)をじっくり見学します。午後、● <b>グエル公園</b> へご案内します。 <b>(バルセロナ泊) 朝昼□</b>	
9	バルセロナ	終日、自由行動。夕食は、 <b>ガウディ建築のカサミラのレストラン</b> 『 <b>エル・カフェ・デ・ラ・ペドレラ</b> 』にてお召し上がりください。(注3) <b>(バルセロナ泊) 朝□夕</b>	
10	バルセロナ19:00発 イスタンブール23:30着	出発まで自由行動。(注4)夕刻、バルセロナ空港へ。夜、航空機にてイスタンブールへ。 <b>(機中泊) 朝□機</b>	
11	イスタンブール02:00発 羽田空港19:20着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、羽田空港に到着後、解散。 <b>機機□</b>	

※日程表の時刻は羽田空港発着のターキッシュエアラインズの便を想定したものです。ターキッシュエアラインズで成田空港発着の場合もございます。また、他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1) 鉄道や国内線の発着時刻は、変更となる場合があります。スーツケースの重量は23kgまでお願い致します。  
(注2) アルハンブラ宮殿およびサグラダ・ファミリアに関しては、昨今、事前予約が難しい状況となっております。また、アルハンブラ宮殿の予約には訪問者の氏名とパスポート情報が必要となります。出発日の30日前に予約を試みますが、予約が出来なかった場合には、入場料をご返金させていただきます(7日午前もアルハンブラ宮殿見学のための予備日としております)。予めお含みおきの上、ツアーへのお申し込みをお願いいたします。尚、入場出来ることが参加の条件というお客様につきましては、出発日31日前まではツアーへの正式予約は承れませんこと、予めご了承ください。また、予約の都合上、他の時間帯や日程を入れ替えてご案内させていただきます場合がございます。  
(注3) レストランの都合によっては、他の日にご案内する場合もございます。  
(注4) 利用航空会社によっては発着時間が異なるため、自由時間はお取りできない場合がございます。  
(注5) 4日目および7日目は移動日ではございますが、鉄道や航空機を利用し、駅でパンを購入したり空港でお食事をお召し上がりいただけるため、昼食は含めておりません。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食3回、夕食6回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■パスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

# イストラ半島も訪ねる 美しきクロアチア・スロベニアと モンテネグロの旅 11日間



ドブロヴニク かつてヴェネチアやジェノヴァなどの海洋国家と肩を並べたその街並みが、今に残る (イメージ)



プリトヴィツェ国立公園では整備された木道の上をゆっくりと散策します (イメージ)

## ツアープランナーより

「旧ユーゴスラビア」の時代からご好評をいただいているクロアチアとスロベニアを訪ねる弊社のロングセラーです。近年、高速道路の開通などインフラが整備されたことによって、より効率的なルート取りが可能となり、3カ所まで連泊を設けて主要な見どころをじっくりとご案内します。プリトヴィツェ国立公園では、公園内の立地のよいホテルをご用意。ドブロヴニクでも旧市街まで徒歩10分程度に位置するホテルをお取りしました。これにより、観光客で混み合う時間帯より前に観光をスタートしたり、朝夕の旧市街の散策もお楽しみいただける行程としています。さらに、フィヨルドのように複雑な入り江の奥に佇むモンテネグロの世界遺産コトルも訪問。初夏の日射しに輝く町々の美しさは、きっと心に刻まれるはずです。

## 紺碧のアドリア海

# 山々と水が織りなす絶景と中世海洋国家の港町へ

### ここに注目。旅のポイント

ドブロヴニクでは旧市街から徒歩10分のホテルに連泊し、街全体を俯瞰してから旧市街へご案内

同じ町でもどのように訪ねるかによって印象が異なります。弊社ではまずスルジ山に上がり、展望台から堅牢な城壁に囲まれた旧市街が紺碧のアドリア海に浮かんでいるように見える要塞都市の姿をご覧ください。その後、旧市街へと入り、徒歩にてじっくりとご案内します。自由時間も楽しみいただけるよう、旧市街から徒歩約10分の好立地な

ホテルをご用意しているのも当社のごこだわりです。



趣たっぷり散策をお楽しみください (イメージ)

### ご宿泊ホテル ドブロヴニクの観光にも便利「ホテル・エクセルシオール」

弊社ではドヴロブニクのホテルにこだわり、旧市街まで徒歩10分程度に位置し、散策や観光に便利な「ホテル・エクセルシオール」をご用意しました。朝夕の散歩を気軽に楽しみたいだけ立地が最大の魅力です。自由行動の際も、徒歩でホテルに戻れますので、ご自身のペースでたっぷり散策をお楽しみいただけます。



プリトヴィツェ国立公園内のホテルに連泊し、混雑する前の時間帯に国立公園の散策へ

世界屈指の自然景観をゆっくりご覧いただくために、国立公園内のホテルに宿泊。好立地をいかし、混雑する前の時間帯に出発し、エメラルドグリーンに輝く湖や迫力ある滝などの見どころを巡ります。メインの見

どころを訪ねたあと、ご希望の方はさらに先までご案内することができます。ご自身のペースでホテルに戻ることできるのも、ここに宿泊する利点といえるでしょう。



世界遺産に登録されるプリトヴィツェ国立公園

## ブレッド湖とポストイナ鍾乳洞で、 スロベニアの美しき自然景観をお楽しみください

スロベニアのポストイナ鍾乳洞はヨーロッパ最大の規模を誇ります。しかし、人々を魅了するのはその大きさではなく、鍾乳洞の繊細な美しさです。内部はストローのような鍾乳管やカーテンのような石幕など

様々な自然の芸術美を堪能できます。もう一つの見どころは「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖。湖とそその周辺には、まるで絵画のように美しい景観が広がります。様々な角度からその美しさをお楽しみください。



ブレッド湖とユリアンアルプスの山並み (イメージ)



ポストイナ鍾乳洞

## イストラ半島に連泊し、珠玉の港町を巡ります

ツアーに含まれることがあまり多くないイストラ半島も訪れ、しかも連泊。黄金モザイクで知られるエウフラシウス聖堂がある港町ポレチュや卵型の半島に石造りの家々が並ぶロヴィニ、ローマ時代からの円形競技場が残るプーラなど珠玉の港町を訪ねます



エウフラシウス聖堂にある黄金のモザイク



アドリア海に突き出たロヴィニ旧市街

## フィヨルド深奥に位置する 世界遺産の港町コトルとブドヴァ

フィヨルドの最奥に位置する、モンテネグロの世界遺産コトルを訪ねます。城壁に囲まれた旧市街には古い建物が残り、ベネチアと東方を結ぶ「海のシルクロード」であった時代を今に伝

えています。一方のブドヴァは400年もの間、ベネチア共和国によって支配されていた古都。旧市街の建造物は数百年前のベネチアのローマ様式で町並みが統一されています。



コトルフィヨルドとコトルの旧市街 (イメージ)

### ご宿泊ホテル

- ブレッド：パーク
- ポレチュ：ダイヤモンドまたはクリスタルまたはタマリスまたはリビエラまたはパレンティノ

※いずれもヴァラマルグループのホテルとなり、上記いずれかのホテルにご宿泊いただけます。ホテルの割り振りはホテル側により約1か月前に決定される予定のため、最終書面「旅のしおり」にてご案内します。

- プリトヴィツェ国立公園：ホテル・イエゼロ 国立公園内に位置し、観光に便利なホテルです。
- スプリット近郊ソリン：サロナ・パレス
- ドブロヴニク：ホテル・エクセルシオール 旧市街まで徒歩約10分の場所に位置する散策に便利なホテル。

※バスツアー付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ ツアーコード：EC001T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港集合・11日間】 4月20日(日)	エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,218,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：羽田空港～イスタンブール～リュブリャナ/ポドゴリツァ～イスタンブール～羽田空港間に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥76,000/9月1日付け		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	自分無条件でご希望の各都市へもご案内いたします。
----------	--	--------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21:55発	夜、羽田空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:10着 06:45発 リュブリャナ07:55着 ブレッド14:00着	航空機を乗り換え、スロベニアの首都、リュブリャナへ。着後、リュブリャナの散策にご案内します。その後、スロベニア北部のブレッド湖畔へ。午後、湖に浮かぶ小島へ渡り、●聖マリア教会をご案内します。また、高台にある●ブレッド城から湖を眺めをお楽しみください。(ブレッド泊) 朝昼夕	
3	ブレッド08:00発 ポストイナ鍾乳洞 世界遺産ポレチュ15:30着	午前、ヨーロッパ最大級の規模を誇る●ポストイナ鍾乳洞の見学にご案内します。午後、港町ポレチュに向かいます。着後、■●エウフラシウス聖堂を訪ねます。(2連泊) (ポレチュ泊) 朝昼夕	
4	ポレチュ(ロヴィニ、プーラ)	午前、アドリア海に突き出たロヴィニへ。着後、●聖エウフェミア教会を含む旧市街の散策にご案内します。その後、イストラ半島南端に位置するプーラへ。ローマの●円形劇場や●アウグストゥス神殿を訪ねます。夕刻、ホテルに戻ります。(ポレチュ泊) 朝昼夕	
5	ポレチュ08:00発 ザグレブ プリトヴィツェ国立公園18:00着	午前、バスにてザグレブへ。着後、市内観光。●聖母被昇天大聖堂、●聖マルコ教会へご案内します。午後、■プリトヴィツェ国立公園へ。ご宿泊は、国立公園内に位置するホテル「イエゼロ」をご用意しました。(2連泊) (プリトヴィツェ国立公園泊) 朝昼夕	
6	プリトヴィツェ	午前、国立公園の滝や湖などの大自然を、徒歩を中心に、循環バスやボートも利用してご案内します。森と澄んだ湖をご堪能ください。午後、美しい自然の中でごゆっくりお過ごしください。(プリトヴィツェ国立公園泊) 朝昼夕	
7	プリトヴィツェ国立公園09:00発 シベニク トロギール ソリン17:30着	午前、シベニクに立ち寄り世界遺産に登録されている●大聖堂をご案内します。昼食は、アドリア海の新鮮な海の幸をご用意しました。午後、小さな島で中世そのままに残る世界遺産の町トロギールに立ち寄り、その後、クロアチア第二の都市スプリット郊外のホテルへ。(スプリット近郊ソリン泊) 朝昼夕	
8	スプリット13:30発 ドブロヴニク17:30着	午前、スプリットの観光。古代ローマ帝国皇帝ディオクレティアヌスが造った■宮殿跡を利用して造られた旧市街へご案内します。午後、「アドリア海の真珠」と称されるドブロヴニクへ向かいます。宿泊は、旧市街まで徒歩圏の「ホテル・エクセルシオール」です。(2連泊) (ドブロヴニク泊) 朝昼夕	
9	ドブロヴニク	午前、■ドブロヴニクの観光。まずは、ロープウェイにてスルジ山に登り、展望台から紺碧のアドリア海に突き出た旧市街の眺望をご覧ください(注)。その後、旧市街の観光。●大聖堂、○ドミニカン修道院、旧港などをご案内します。午後、自由行動。(ドブロヴニク泊) 朝昼夕	
10	ドブロヴニク08:00発 コトル ブドヴァ ポドゴリツァ20:40発 イスタンブール23:30着	午前、国境を越えモンテネグロへ。美しいコトルフィヨルドの深奥に位置する■世界遺産コトルや、アドリア海に浮かぶ中世の町ブドヴァへご案内します。その後、ポドゴリツァ空港へ。夜、航空機にてイスタンブールへ。(機中泊) 朝昼機	
11	イスタンブール02:00発 羽田空港19:20着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、羽田空港に到着。着後、解散。	機中 □

(注) ロープウェイ、クルーズは天候によってご案内できない場合もございます。

### ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート直証未使用欄：2ページ以上必要

# 日本航空上級クラスでゆく ベルギーの美しい町と ルクセンブルクの旅 9日間



高低差のある都市構造が面白い首都ルクセンブルクの街並み (イメージ)



## ツアープランナーより

現在のヨーロッパを支配したフランク王国はカール大帝時代に一時宮廷をアーヘンに置きました。アーヘンに通ずる街道は整備され、多くの町がその頃にできました。アーヘンから程近い国境線の入り組むオランダ南部やベルギー北部には一般的に知られていない、オランダ最古のマーストリヒトやベルギー最古のトンゲレン、フランク族が建立した修道院から始まったシント・トロイデンなど、可愛らしい田舎町ながらも、その地理的な位置ゆえに行程に組み込むことが難しかった町へご案内いたします。最後に宿泊するルクセンブルグは、ドイツ、ベルギー、フランスと大国に挟まれ、ブルゴーニュ、ハプスブルグ家に支配されながらも1000年以上も生き抜いた誇り高き大公国。小さな砦をからその歴史が始まり、高低差70メートルある渓谷沿いの旧市街は、中世ヨーロッパの雰囲気と洗練された町並みが混在しています。珠玉の街々とルクセンブルグへの訪問が皆様の旅心を満たしてくれることと願っております。

## 南オランダとベルギー・フランドル地方に残された珠玉の街々を訪ねて

### ここに注目。旅のポイント

#### 小国ルクセンブルクの魅力を訪ねます

大国の狭間で独自の立ち位置を築いてきた小国ルクセンブルク。街の中心には大きな谷があり、立体的な面白い街並みになっています。高台からの眺めや、低地までエレベーターで降りてから見上げる景色、国際的な活気に溢れる人々の様子など、様々な角度から世界遺産の街をお楽しみください。国境近くの丘に佇む優美なヴィアンデン城や、ルクセンブルク最古の町のひとつエヒテルナッハも訪ね、小さいながらも魅力あふれる国を巡ります。



シックでお洒落な雰囲気の街並みは、宿泊ホテルを出るとすぐに広がっています



ルクセンブルク最古の町として知られるエヒテルナッハを訪ねます (イメージ)

#### 毛織物産業で栄華を誇ったルーヴェンの旧市街に2連泊

ブリュッセルから30分ほどの距離にあるルーヴェンはかつてのブラバント公国南部にあり、ブラバント侯爵として支配したスペイン・ハプスブルグ家お膝元の町でした。ツアーではあまり訪れる機会はありませんが、町は毛織物産業で栄華を誇りました。中心部のグロート・マルクトには15世紀に造られた後期ゴシック様式のブラバント・フランポワイヤン様式の繊細な「石のレース」と称される市庁舎が建っています。ホテルは広場より5分程の距離にありますので、旧市街の散策をお楽しみください。



世界最古のカトリック大学が置かれるベルギー・フランドル地方の町ルーヴェン

## 訪れることの少ない、 オランダ最古の町マーストリヒトを探訪

マーストリヒトと言えばEU発足の地のイメージが強いですが、実は、オランダ国内では一番古い歴史を持つ町なのです。ケルト人がマース川の浅瀬に町を作ったことに端を発し、ローマ時代には橋が架けられたことで、この町は非常に栄えました。

現在もオランダ最古の石橋が残り、マース河畔の細い路地の町並みから、聖セルファース教会や市庁舎前の広場に面した整然とした町並みまで、時代の流れを感じさせる風景が広がります。自由行動では、じっくりと町の散策をお楽しみください。



オランダらしい牧歌的な風景とは異なり、通商で賑わった華やかな雰囲気漂うマーストリヒト

### 「世界一美しい本屋」ドミニカーネン

マーストリヒトには「世界で最も美しい本屋」に選ばれたことのある「ドミニカーネン」があります。700年以上前に創建されたドミニコ会の教会を改装したもので、3階フロアでは美しいフレスコの天井画を間近に見ることができます。(注)観光地ではなく一般の商店ゆえに、入場が約束されているわけではございません。

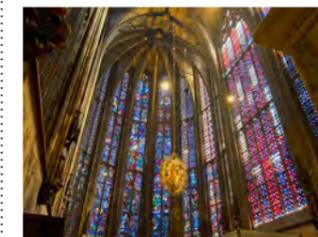


ドミニカーネンにはカフェも併設されています

## フランク王国の旧都アーヘンへ。 ドイツ最初の世界遺産、アーヘン大聖堂を訪ねる

ユネスコによる世界遺産登録が始まった1978年、その登録第一号となった12の世界遺産のうちのひとつがアーヘン大聖堂です。北部ヨーロッパで最古の聖堂で、カロリング朝フランク王カール大帝が埋葬されていることから、「皇帝の大聖堂」とも呼ばれます。約600年に渡り30人の神聖ローマ皇帝の戴冠式が行われた場所で、モザイクで彩られた八角形のドーム、「ガラスの家」と呼ばれる美しい

テンドグラスなど、様々な建築様式が融合した圧巻の建築です。



ゴシックの時代に増築された「ガラスの家」と呼ばれる美しいステンドグラスの空間

## 中世の面影が残る リンブルク

フランクフルトから約1時間、最初にお泊りいただくのはドイツのラン川のほとりに佇む中世の町リンブルクです。町を象徴する赤と白の可愛らしい大聖堂の周りには木骨組みの家が並び旧市街が広がります。



木骨組みの家並みがかわいらしい中世の町リンブルク

利用予定航空会社：日本航空	ツアーコード：EM142T
集合・日数・出発日	旅行代金
<b>【成田空港集合・9日間】 3月3日(月), 24日(月)</b>	<b>プレミアムエコノミークラス利用 ¥875,000</b> <b>ビジネスクラス利用 ¥1,275,000</b>
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥120,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：成田～フランクフルト間往復に適用	
燃油サーチャージ別途目安：¥70,000・9月1日現在	

## 特別キャンペーン 全国各地から片道¥8,000で成田・羽田へ

日本各地より、日本航空にて東京(羽田・成田)までの国内線を片道8,000円の追加料金でご利用いただけます。航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。  
※羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港09:15発 → フランクフルト 17:50着 → リンブルク20:00着	午前、日本航空上級クラス(プレミアムエコノミークラスまたはビジネスクラス)にてフランクフルトへ。着後、バスにてリンブルクへ。	(リンブルク泊) □機
2	リンブルク11:00発 → ケルン → アーヘン → マーストリヒト 17:30着	午前、リンブルクの散策。その後、バスにてケルンへ。着後、○大聖堂周辺の散策にご案内します。午後、アーヘンの○大聖堂を見学。その後、マーストリヒトへ。【2連泊】(マーストリヒト泊) 朝昼夕	
3	マーストリヒト	午前、マーストリヒトの散策。○聖セルファース教会や○聖ヤン教会、世界で最も美しい本屋のひとつドミニカーネンを訪ねます。午後、自由行動。	(マーストリヒト泊) 朝昼夕
4	マーストリヒト 08:30発 → トンゲレン → シント・トロイデン → ルーヴェン17:00着	午前、トンゲレンへ。ベルギー最古の町と呼ばれる旧市街の散策。その後、シント・トロイデンへ。着後、シント・トロイデンの散策。旧市街の散策や画○ベギン会修道院を訪ねます。その後、ルーヴェンへ。【2連泊】(ルーヴェン泊) 朝昼夕	
5	ルーヴェン	午前、徒歩にてルーヴェンの散策。「石のレース」と呼ばれる○市庁舎などへご案内します。午後、自由行動。ご希望の方はメッヘレンにご案内します。	(ルーヴェン泊) 朝昼夕
6	ルーヴェン09:00発 → ヴィアンデン城 → ルクセンブルク 17:00着	午前、ベルギーからルクセンブルク入ります。途中、ルクセンブルク北部の○ヴィアンデン城を見学します。その後、首都ルクセンブルクへ。【2連泊】(ルクセンブルク泊) 朝昼夕	
7	ルクセンブルク	午前、徒歩にてルクセンブルクの散策。○憲法広場、○ノートルダム寺院、○ボックの砲台などを訪ねます。午後、自由行動。	(ルクセンブルク泊) 朝 □夕
8	ルクセンブルク 10:00発 → エヒテルナッハ → フランクフルト 19:40発 →	午前、バスにてエヒテルナッハへ。着後、昼食と散策をお楽しみいただき、フランクフルト空港へ。夜、日本航空上級クラス(プレミアムエコノミークラスまたはビジネスクラス)にて、帰国の途へ。	(機中泊) 朝 朝機
9	成田空港16:10着	午後、成田空港に到着後、解散。	□機 □

### ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食4回 ■添乗員：成田空港出発時から成田空港到着時まで同行します。 ■バス：必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バス：バス乗車券未使用欄：2ページ以上必要

### ご宿泊ホテル

- リンブルク：ヴィエナ・ハウス・イージー・バイ・ウィンダム  
※シャワーのみの客室となります。
- マーストリヒト：クラウンプラザ・ホテル・マーストリヒト  
※シャワーのみの客室となります。
- ルーヴェン：ペンダホテル・ルーヴェン  
※シャワーのみの客室となります。
- ルクセンブルク：ル・ロワイヤル  
リーディングホテルズに加盟するルクセンブルクを代表するホテルのひとつです。町の中心のダム広場や大公宮など、主要な市内の見どころまで徒歩10分ほどに位置し、観光だけでなく、自由行動の際にも便利な立地です。



ルクセンブルクでの2連泊をゆっくり 明るい雰囲気のレストランとお楽しみください

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。